

MITSUMORI

月刊 三森コーポレーション 2018 夏号
002



夏の売れ筋商品はコレ!
リビルトのエアコンコンプレッサー

隠れた
オススメ!
リビルトの
ハイブリッドバッテリー

写真のモデル

Mitsumori's Staff 中古部品マイスター

三森コーポレーションが誇る中古部品に関する
プロフェッショナルスタッフをご紹介いたします



飯田 修
IIDA OSAMU

主な業務：部品販売フロント

座右の銘：初心忘れるべからず 勤続年：18年

入社のきっかけ：入社のきっかけは、某自動車ディーラーにお世話になっていた頃、既に三森コーポレーションで活気に溢れ仕事をしている同級生を見て自分も働いてみたい!と思い入社しました。入社時の会社の印象として社員間の挨拶はとにかく元気が良い印象でした。また、部品問合せの電話が鳴り止まず自分がついて行けるか最初は不安でしたが、何度も電話を取っていくうちに自信がつき、いつの間にか率先して取るようになっていました。

趣味・特技：何度も失敗しているのですが、たまに自家製のささみ燻製作りをやっています。前日からニンニクや生姜を混ぜて漬け込み、一晩冷蔵庫で寝かせてから七輪とダンボールで簡易的に出来ます。素材が痛むので最高気温15℃以下の季節に行うのがポイントです。

休日の過ごしかた：軽い運動のつもりで週に一度位でプールへ泳ぎに行ってます。ビート板なども使用し、いろんなメニューを決めて泳いでます。無理して泳ぐと、継続出来なくなるのが不安なので1時間位の短時間でやめています。(笑)

仕事で気をつけている事：当然の事ですが、お客様へ商品をご案内する立場なので、価格や程度の要望を出来る限りお伺いして商品をご紹介する様にしております。

お客様へ：土日も営業しておりますので、部品のお問い合わせ以外でも、何でも気軽にご相談下さいませ!



伊藤 貴寛
ITO TAKAHIRO

主な業務：販売フロント

座右の銘：巧遅は拙速に如かず 勤続年：16年

入社のきっかけ：車が好きでイジる時はよく中古部品を使用しており、車に携われる仕事をしたいと思い、この会社に入社しました。

趣味・特技：最近のハマり物はギャッベの絨毯です。触り心地素晴らしいの一言。ラグサイズとかの大きい物(高すぎて買えない...)ではなく座布団サイズの小さい物を探しに家具店やネットで見てます。デザインが多種あり、見てるだけでも楽しくあれこれ迷ってます。暑い国で作られる絨毯の不思議、毛足の長さ、密度が肝とかで夏場も快適だそうです。それまでには購入したいですね。

休日の過ごしかた：休日はひたすら家の掃除をしています。散らかし子ちゃんが2名いるので週末になると大変な事になっており、出しちゃなしを片づけて、捨てる行動を繰り返して、それでも1歩進んで2歩下がる状態が続いてます。

これからは断捨離を趣味にしようかな(笑)

仕事で気をつけている事：リサイクルパーツは新品と違い1点物なので、色だけでなく程度や金額も違います。ご要望の商品は何かを聞く事に注意を払ってます。

お客様へ：いつもお問合せありがとうございます。これから夏本番!コンプレッサーをはじめ電装品のシーズンです。暑さに負けず皆様のお役に立てる様、頑張って行きます。これからも宜しくお願い致します。



Mitsumori Corporation

株式会社三森コーポレーション

〒983-0821 宮城県仙台市宮城野区岩切3丁目2番24号
部品のお問合せは：TEL 022-255-6564 FAX 022-396-1008
URL <http://www.3mori.co.jp>

三森の新商品

最近はHV車もかなり多くなってきましたよね。そんな人気のHV車ですが、長年乗っているとバッテリーが心配になつてくると思います。特に夏場はバッテリーにとつて厳しい季節ですよね。

ちょっとと前までは、HVバッテリーを交換するのにローンを組まなきや・・・なんて話もありました。なんてつたつて、新品交換となると通常の鉛バッテリーの何十倍の価格ですから・・・(汗)

そんなHVバッテリーですが、実はリーズナブルなお値段でリビルトのHVバッテリーが販売されているんです!

(まだプリウスなどのごく一部の車種に限りますが・・・)

保証もバッテリで走行距離を問わず1年間となっています。

11系、20系プリウスのHVバッテリーをお探しの際は是非当社へご連絡下さい。

※現在お問合せがホントに多く、供給が追いつかない場合もございます。安定供給が出来るまでは、しばらくご容赦お願いいたします。



隠れた
オススメ!

リビルトのハイブリッドバッテリー

三森の季節商品

夏の
オススメ!

コンプレッサーは中古品とリビルト品（一部社外優良新品）の販売をしておりますが、今回は売れ筋が出揃っているリビルト品のご紹介です。

夏になつて暑くなつてくると、エアコンコンプレッサーの故障がホントに増えて来ますよねー需要が増えるからこそ、欠品も増えてきちゃうのが悩みの種です。

そこで三森コーポレーションでは、まとまった数を事前に確保し、なるべく欠品にならないように在庫しています！

もちろん、品質管理がしっかりとリビルトメーカーから供給されているものに限定していますのでご安心を♪

それでも万が一の場合は、業界最長で最強の当社オリジナル『完全保証パック』にてご対応させて頂きます。

しかもリビルトA／Cコンプレッサーの保証は「2年間 20,000km」の『完全保証パック対応』となつておりますから、安心ですよー♪

また、土日も営業をしていますので、当社近郊のお客様であれば店頭でお渡しも可能なんですよ！

遠方のお客様でも、頑張つて日曜発送させて頂いておりますので、月曜午前着なんて事も可能ですよ。

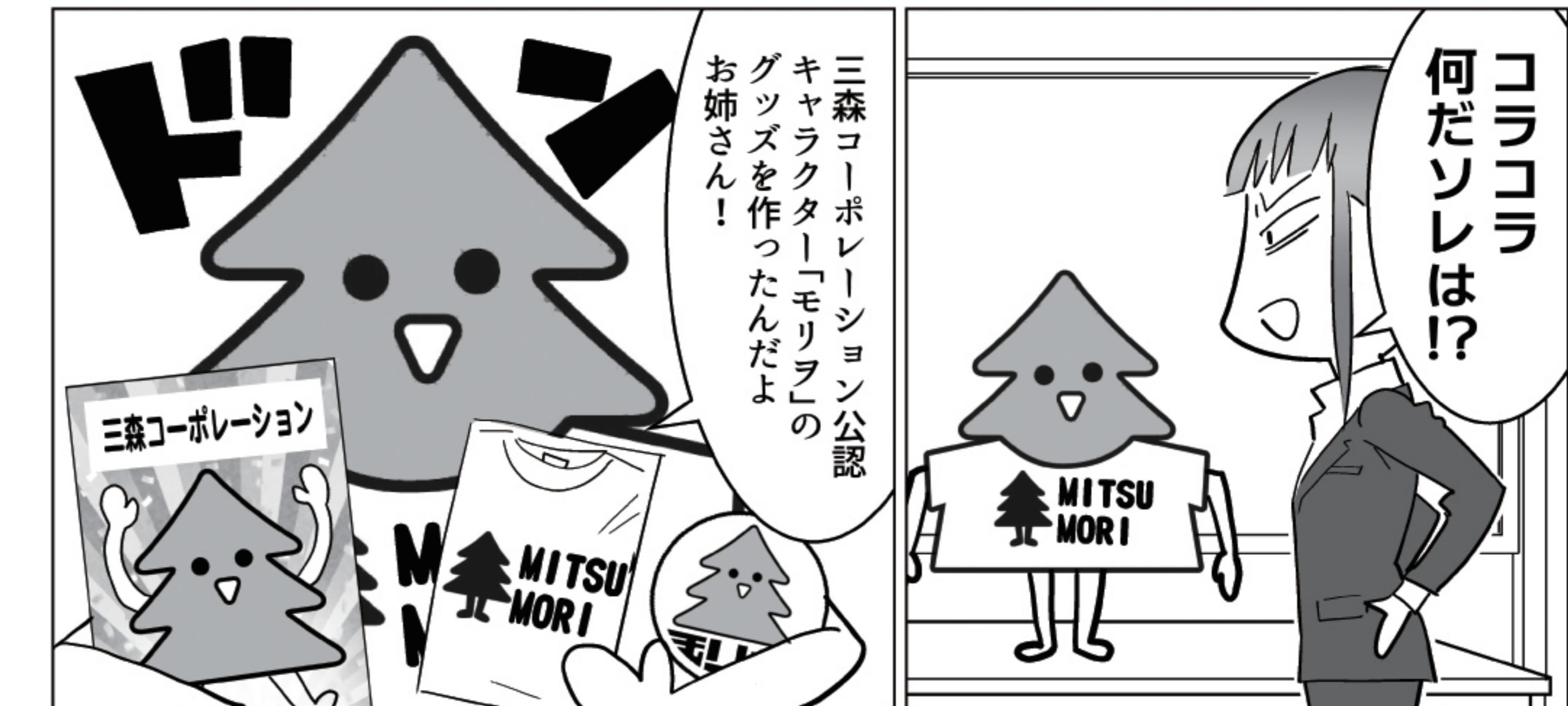
安心！便利！の三森コーポレーションへ是非お問い合わせ下さい。



リビルトのエアコンコンプレッサー

三森コーポレーションが選ばれる理由

売筋商品が在庫豊富！



カービジネスの未来へのヒント

★車屋さんにありがちなお悩み
「新規のお客様がなかなか来ない…」
「馴染みのお客様も最近めつきり減ってきてる…」
といったような集客方法でお悩みの車屋さんは多い
と思います。

新規のお客様を開拓しようと費用をかけて広告を出したりポスティングをしてみても、なかなか目に見えた効果や結果つてでないですね。

新規で集客をしようと思うと当然それなりに費用はかかりますし、お客様もよほどのメリットを感じない限り新しいお店には行きにくいものです。

皆さんはご存知でしょうか?

新規顧客の獲得コストは馴染みのお客様の5倍~7倍と言われています。

つまり新規のお客様を一人お店に来ていただくためには、既存顧客のお客様1人にお店に来ていただく7倍ものお金がかかるのです。

(1) 効果的な基盤アプローチの方法

だから!難易度が高くて費用もかかる新規集客よりも、まずは自社の基盤顧客をしっかりと呼び込みフォローすること。

更に顧客としっかり継続的にお付き合いをして利益を上げるつてことが、重要なことです。

【車両販売後のフォロー】※車両の登録日から起算

実務ノート 集客増大のための基盤顧客 活用とアプローチ方法

★車屋さんにありがちなお悩み

「新規のお客様がなかなか来ない…」

「馴染みのお客様も最近めつきり減ってきてる…」

といったような集客方法でお悩みの車屋さんは多い

と思います。

新規のお客様を開拓しようと費用をかけて広告を出

したりポスティングをしてみても、なかなか目に見えた効果や結果つてでないですね。

新規で集客をしようと思うと当然それなりに費用はかかりますし、お客様もよほどのメリットを感じない限り新しいお店には行きにくいものです。

皆さんはご存知でしょうか?

新規顧客の獲得コストは馴染みのお客様の5倍~7

倍と言われています。

つまり新規のお客様を一人お店に来ていただくためには、既存顧客のお客様1人にお店に来ていただく

7倍ものお金がかかるのです。

(2) リスト抽出の迅速化

D/Mやフォローコールをする際にみなさまの店舗ではどれくらいの頻度でリストを抽出していますか?

「1か月に1度くらいかなあ。。。」というお店さんが

が多いのではないかと思います。

しかし、それだと1日と3日車検のお客様では1か

月近くズレが生じていますので、的外れな案内となってしまうこともありますよね?

さらに1か月だとリストの数が多くなってしまい、

ついでにフォローコールが面倒になってしまったり

ということもあるのではないかと思います。

リストコールの抽出は基本的に毎日、遅くとも1週間に1回は行うことで、リストの数を小分けに抽出して、コールまでをルーティン化(習慣化)させ

(1) 顧客との接点の最適化

まずはお客様との接点を増やすことで、他社への流出を極力なくす状態を目指します。具体的には以下のようなフォロースケジュールでDMを送付するのが基本です。

【車両販売後のフォロー】※車両の登録日から起算

経営ノート クレームを作っているのは誰?

クレームを受けたことはありますか?

クレームを受けると、その瞬間は辛いですよね。自分たちが提供した何らかのサービスに対するお客様の不満ですから。受けた瞬間、いろいろな感情が渦巻くこともあります。

クレームの対処法については別の機会に譲るとして、今回お伝えしたいことは、「クレームをクレームとして完成させてるのは自分たちの会社である」ということ。

しかし、最初の段階でお客様のお気持ちに寄り添わずに会社の都合や個人の言い訳を口にしてしまったり、報告をしないで対応が遅れてしまったり、逃げ腰になつたり、そして対応をほつたらしにしてしまったり…

少しでもこうした傾向をお客様が感じた瞬間に、お客様の怒りが一気に増幅し、そしてクレームが完成するのです。こうなつてからでは、対応するのは大変です。

上司や社長が直接お客様のところに出向いていかなければならぬ事態になることもしばしばであります。

様々な事業を開拓し、サービスを提供していくことで、いろいろなお客様とのお付き合いが広がっていくことになり、クレームも発生するのです。

クレームは発生するものだ、そう腹をくへたうえで、お客様が「あなたの会社に何とか私の不満を解消してほしい」、そう思つていただけている最初の段階で、お客様のお気持ちに反発・反論せず、会社・上司に即報告し、速やかに対応する、そして決して逃げ腰にならないこと。

これが、クレームを完成させてしまわないと重要なことだと思うのです。

末永く、お客様に支持される会社でありたいですね。

上記の記事は、自動車業界専門コンサルティング会社
「株式会社カービジネス研究所」様のご協力によりご提供いただいています



カービジネス研究所

Car Business Laboratory

三森コーポレーションが選ばれる理由

多様な要望に対応!



安心の純正がいいな♪

新品でも安い社外品がいいな!



とにかく安くしたいから中古部品やつぱりメーカー純正品でなくちゃ…



つづく